

令和元年度「アイヌ中小企業振興対策事業」実施概要
(民芸品展示販売会・工芸者技術研修会)

公益社団法人北海道アイヌ協会

I. 目的

アイヌ民芸品展示会及びアイヌ工芸者の技術研修会を実施し、アイヌ中小企業の振興発展と経営の安定を図る。

II. 事業内容

1. アイヌ民芸品展示・販売会

アイヌ文化を基軸に先住民族アートとブランドづくりを意識した展示販売会を開催する。

(1) 実施内容

- 来場者向け制作体験ワークショップ、民族衣装の試着体験
- アイヌ民工芸品の製作実演・解説、展示
- 優秀工芸師の作品展示
- アイヌの歴史や文化のパネル展示
- アイヌ文化（音楽・舞踊）の紹介 <道内会場のみ>
- アイヌ民工芸品パンフレットの配布

(2) 実施会場 4会場

<道内会場／3回開催> (予定)

- ・新千歳空港ターミナルビル2階センタープラザ <4日間> 令和元年10月11日～14日
- 〃 11月 8日～11日
- 令和 2年 2月14日～17日

<道外会場／1会場> (予定)

- ・東京都 令和元年11月 1日～30日

2. 工芸者技術研修会

(1) 道外研修

国立民族学博物館の「外来研究員制度」を活用して研修を実施する。

研修は、各々の調査研究テーマに沿って、スケジュールを作成し、資料の調査、記録、研究を進める。

また、効果的な研究が行えるよう事前研修を実施し、適切な研修内容を組み立て、担当教官等から研修テーマに沿った講義や指導を受ける。

研修終了後には、参加者から提出された報告書に基づき研修成果の報告会を開催する。

○研修先（外来研究員） <予定を含む>

国立民族学博物館、天理大学附属参考館 他

○研修期間

令和元年11月25日～12月10日（16日間）予定

○派遣者数 2名

(2) 道内研修

アイヌ工芸者の技術向上と経営手法を習得するため、熟練工芸作家から直接技術指導と経営や販売促進に関する研修を実施する。

研修終了後には、参加者による報告会を開催し、研修の効果を広める。

※産業振興（アイヌ民工芸品製作販売の振興策）を目的とし、アイヌ文化振興財団の複製事業、実践上級講座（木彫・刺繍等）などの文化伝承事業とは異なる。

○研修期間：令和元年12月～令和2年3月（1泊2日×6回程度）

○研修人員：4名

○講師人員：2名

○研修内容：・実技研修
・経営、販売促進に関する研修

○実施会場：札幌市、講師工房 他